

太陽光のプロが、最新の技術で診断します！

ドローン & サーモグラフィ

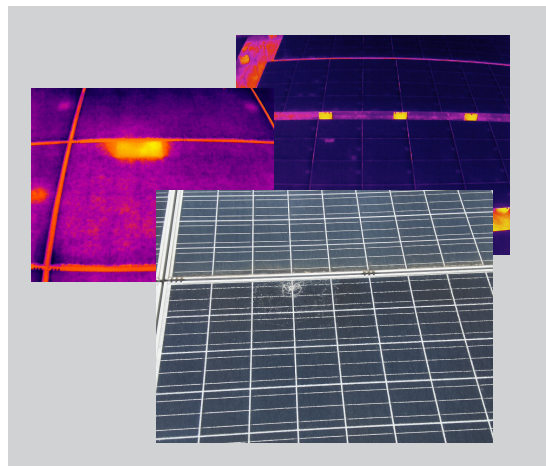
診断の概要

**ドローンとサーモグラフィを利用し、
効率・精度ともに高い診断を行います。**

ドローンに搭載したサーモグラフィで、
上空からパネルを動画撮影。

リアルタイムで動画をチェックし、
温度異常のあったパネルを個別に調査。

診断結果をまとめてご報告。



●二次診断について

サーモグラフィ画像で異常が発見された場合、現場にて調査を行います。

●ドローン&サーモグラフィと太陽光パネル

何らかの異常で太陽光パネルが出力なくなると、電気には変わるはずの太陽エネルギーが熱となり、その分だけパネル表面温度が少し上昇します。

これを、ドローンとサーモグラフィを利用して発見、効率・精度ともに高い診断を行います。

特長

- ・ 広範囲を短時間で診断
- ・ 発電状態のまま診断可能
- ・ 2回目以降の診断は、飛行データ等の
初期設定が不要なため、価格を抑えられる。

発見できる異常

- ・ 汚れ、ジャンクションボックスの異常
- ・ インターコネクタの断線、ハンダ不良
- ・ ガラス割れ、バックシートの異常
- ・ ケーブルの損傷、接続箱開放

注意事項

○雨天および強風時は診断できませんので、行程はご希望に添えない場合があります。

※周辺環境により、実施できない場合があります。(DID地区の飛行、重要施設がある等)パネルの交換はメーカーとの保証条件によりお客さままでのご対応となります。

ドローン診断の範囲

- ドローン飛行による熱画像診断
- 高温、発熱しているパネル範囲を特定
- 地上から放射温度計による不具合箇所の特定

オプション(別途有料)部分

- ・ パネルチェッカーによる不具合箇所の特定
- ・ IV測定によるストリング単位での診断
- ・ 不具合パネルの交換
- ・ 不具合配線等の改修
- ・ パネル洗浄